



平成28年8月9日

各位

上場会社名 応用地質株式会社
代表者 代表取締役社長 成田 賢
(コード番号 9755)
問合せ先責任者 取締役 常務執行役員 事務本部長 平嶋 優一
(TEL 03-5577-4501)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,000	2,800	3,200	2,000	73.86
今回修正予想(B)	51,000	2,200	2,500	1,500	55.39
増減額(B-A)	△1,000	△600	△700	△500	
増減率(%)	△1.9	△21.4	△21.9	△25.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年12月期)	49,230	2,188	2,534	2,361	87.20

注)上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

修正の理由

平成28年12月期の当社連結業績は、米国企業が主体の海外事業で、依然としてドル高と探鉱等の資源開発分野の低迷が継続していますが、最近になって探査市場では回復の兆しが見え始めました。また、国内事業は、第2四半期に大型業務を中心として受注が好調に推移する一方、第2四半期累計期間に売上計上する予定の大型業務の進捗が遅れたことにより、受注残高が前年比で大きく増加しています。このため、国内事業の受注残業務を消化することで売上高を拡大することにしており、期初の予想を若干下回る水準となる見通しです。

損益は、海外事業で外部環境変化に対応した研究開発投資を継続する計画ですが、研究開発の一部中断や成長が見込めない分野のリストラを実施するなど販売管理費の削減にも取り組んでおります。また、国内事業では、前年を大きく上回る受注残業務を計画的に売上計上することで、利益を確保することとしています。

これらの計画により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を確保する計画ですが、期初の予想を下回る見通しです。

以上